

第9期計画より追加された事業

【資料3-2】

事業番号	5	担当	計画課
事業名	高齢者の移動等の円滑化の促進		
事業内容	・主要な施設と道路をつなぐ経路等について、誰もが円滑な移動を確保できるよう面的・一体的なバリアフリー化を図るため、移動等円滑化促進方針及びバリアフリー基本構想を策定・推進します。		
計画	令和4年度（実績）		令和6～8年度
	・移動等円滑化促進方針及びバリアフリー基本構想の策定に向けて、府中市移動等円滑化促進方針等推進協議会の設置準備、地域の現状把握・分析及び平成16年1月に策定した府中市交通バリアフリー基本構想に係る評価等を行いました。		・令和6年度末に移動等円滑化促進方針及びバリアフリー基本構想を策定し、令和7年度以降は、特定事業計画の作成や心のバリアフリーを推進します。

事業番号	7	担当	高齢者支援課
事業名	高齢者のデジタルリテラシーの向上		
事業内容	・高齢者の社会参加や他者との交流を促進するため、高齢者がスマートフォン等の情報通信機器への理解を深め、活用できるよう支援します。		
計画	令和4年度（実績）		令和6～8年度
	・スマートフォン講座参加者数 地域包括支援センター：863人 介護予防推進センター：466人		・スマートフォン講座参加者数 1,500人（令和8年度）

事業番号	13	担当	健康推進課
事業名	成人歯科健康診査（口腔機能健診）		
事業内容	・65歳から100歳までの5歳おき及び101歳以上の市民に対し、口腔機能の維持・向上と全身疾患の予防等の実現に向けて、残存歯の維持はもとより、口腔機能低下の気付き（オーラルフレイル対策）となる歯科健康診査を実施します。また、通院が困難な方には、訪問診査を行います。		
計画	令和4年度（実績）		令和6～8年度
	・受診者数2,465人（うち訪問8人） ・受診率19.0% （R4対象者：65歳から90歳までの5歳おきと100歳）		・かかりつけ歯科医の定着につながる歯科健康診査を実施します。

事業番号	14	担当	健康推進課
事業名	成人健康診査		
事業内容	・40歳以上で特定健康診査及び後期高齢者医療健康診査の対象とならない市民（生活保護受給者・中国残留邦人等）を対象に年1回実施し、対象者に受診券を送付します。		
計画	令和4年度（実績）		令和6～8年度
	・受診者数1,252人 受診率34.8%		・受診者数が順調に回復してくるよう、今後とも医療機関と連携し受診しやすい環境を整えていきます。

事業番号	49	担当	高齢者支援課
事業名	多機関連携による介護者支援の充実		
事業内容	・ヤングケアラー等の支援が必要な介護者を把握した際に、介護者自身をサポートする機関と連携して高齢者と介護者双方に対する支援に取り組みます。 ・介護者への支援体制を充実するため、他の福祉関係部署と協力して連携の仕組みを検討します。		
計画	令和4年度（実績）		令和6～8年度
	・介護者自身の支援機関と連携した対応の実施（随時）		・ヤングケアラー支援に関する連絡会への参加 ・介護者自身の支援機関と連携した対応の実施（随時）

事業番号	52	担当	生活福祉課
事業名	福祉総合相談窓口の設置		
事業内容	・年齢や属性を問わず、福祉に関する相談を幅広く受け止める最初の窓口となり、アセスメントを行った結果、適切な部署、支援につなげます。		
計画	令和4年度（実績）		令和6～8年度
	・新規相談：527件（延べ相談件数2,710件）		・多様化・複雑化した支援ニーズに対してきめ細かな支援が行き届くように、福祉総合相談窓口の充実を目指すとともに、潜在化した課題も注視しながら関係機関との連携を強化し、重層的支援体制の整備に取り組みます。

事業番号	53	担当	地域福祉推進課
事業名	地域福祉コーディネーターの配置		
事業内容	・身近な地域における相談機能を強化するため、各福祉エリアに地域福祉コーディネーターを配置し、困りごと相談会を実施するとともに、地域の多様な主体が連携して地域課題の解決に取り組むための調整を図ります。		
計画	令和4年度（実績）		令和6～8年度
	・困りごと相談会での相談件数：1,832件		・複合化・複雑化した課題に対応するため、各文化センターで実施している困りごと相談会の開設日の拡充を図ります。 ・地域福祉コーディネーターが関係機関等の調整を図り、関係機関との連携による包括的・継続的な支援を行います。